

ポータブルミニディスクプレーヤー

取扱説明書/Operating Instructions

お買い上げいただきありがとうございます。
警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。
 この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

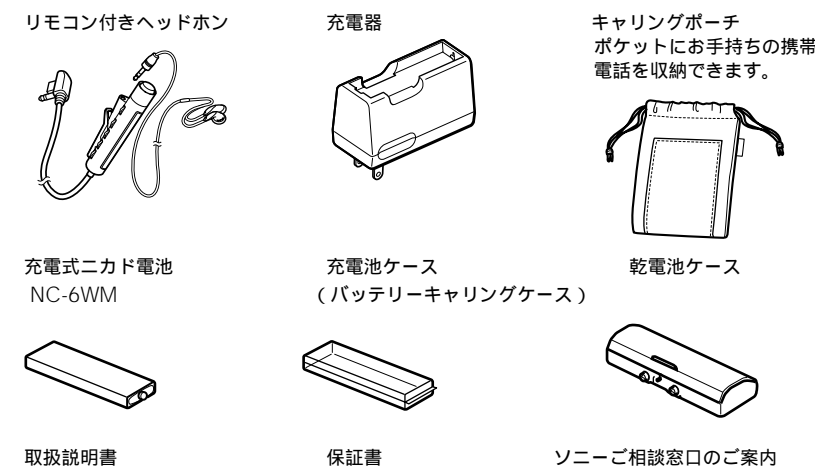


Sony Corporation © 2000 Printed in Japan

主な特長

- キュートでスタイリッシュなデザイン
- MDLPモードに対応
 - 2倍または4倍モードでステレオ録音された曲を再生できます。
- お好みの音質を設定できる「デジタルサウンドプリセット」機能
- 曲をお好みの順番に並べ替えられる「プログラム再生」機能
- 曲を再生中、携帯電話の着信をお知らせする「携帯着信アラーム」機能
- ディスクの出し入れが快適な「ワンタッチジェクト」機能
 - OPENボタンを押すだけでふたが開き、ディスクがでできます。
- 簡単操作性を実現した液晶リモコン
 - ディスク名や曲名を見たり、動作状況や電池残量を確認できます。また、「スティック・コントローラー」リモコンにより、本体をポケットに入れたまま手で簡単に操作できます。
- おしゃれなシースルー&ロングコードヘッドホン

付属品を確認する



安全のために

- **危険**
- 付属の充電式電池を持ち運ぶときは、必ず付属の充電電池ケースに入れてください。ケースに入れないコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管すると、電池の+と-がショートし、発熱することがあります。
- 乾電池や乾電池ケースはコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでください。乾電池の+と-、または乾電池ケースの端子が金属とつながるとショートし、発熱することがあります。

ご案内

ソニーではMZ-E600のお客様技術相談窓口として「テクニカルインフォメーションセンター」を開設しています。
 お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合わせください。

テクニカルインフォメーションセンター
 電話： 048-794-5194
 受付時間：月～金曜日 午前9時～午後5時(祝日、年末年始、弊社休日を除く)
 ご相談になるときは次のことをお知らせください。
 型名:MZ-E600
 ご相談内容:できるだけ詳しく
 お買い上げ年月日

ソニー株式会社〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35	
お問い合わせはお客様ご相談センターへ	受付時間: 月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00
● ナビダイヤル.....0570-00-3311 (全国どこでも市内通話料金でご利用いただけます)	
● 携帯電話・PHSでのご利用は...03-5448-3311	
● Fax.....0466-31-2595	

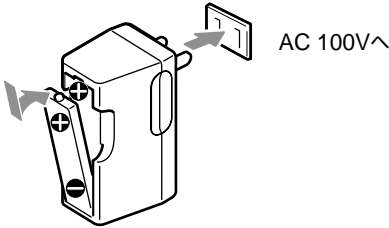
この説明書は再生紙を使用しています。

準備する A

お買い上げ時には、まず充電式電池を充電してください。

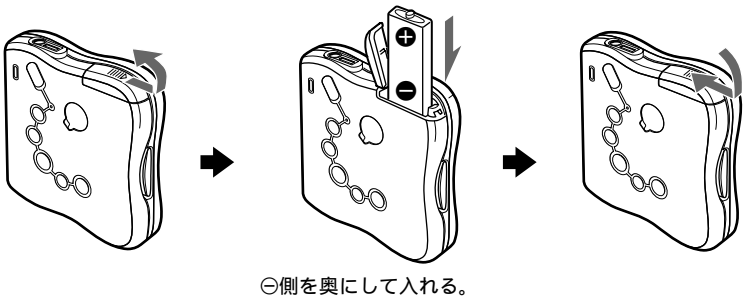
1 充電式電池を充電する

約3時間で充電完了です。



充電式電池は約300回充電できます。

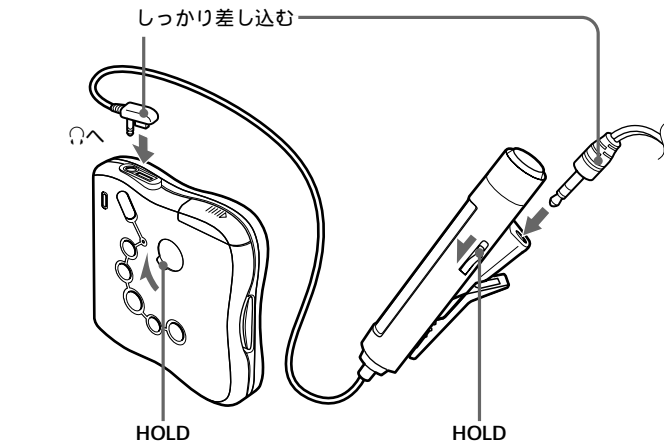
2 充電式電池を入れる



アルカリ乾電池で使うときは別売りのソニーアルカリ乾電池(単3形)を1本入れます。充電式電池と一緒に使うと長時間再生ができます。

乾電池ケースを本体に取り付ける。図のように必ず○側から入れる。

3 リモコンをつなぎホールドを解除する



回転つまみの使いかた

リモコンの回転つまみは次のように使います。

再生 / 頭出し / 早送り / 早戻し

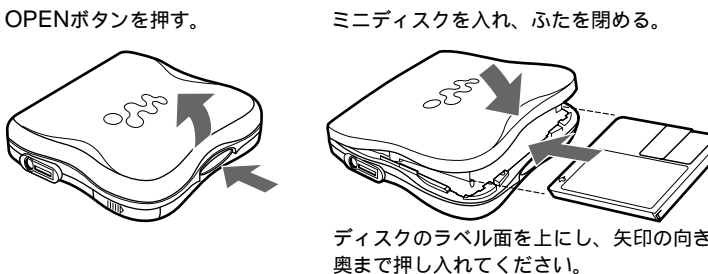
戻る / 戻してそのままにする

音量調節 (VOL +/-)

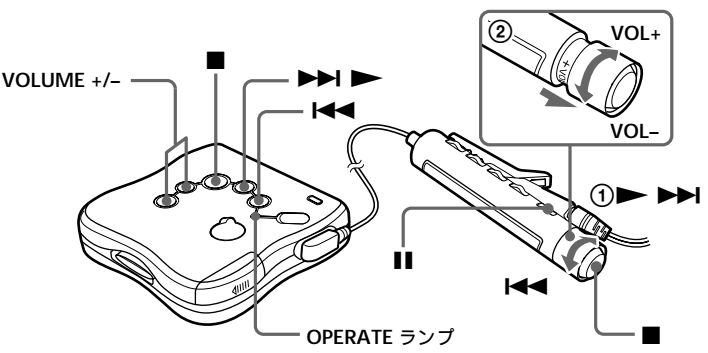
引く → 回す → 戻す

ミニディスクを聞く B

1 ミニディスクを入れる



2 再生する



- ① 回転つまみを◀▶または▶▶▶▶側へ回す(本体では▶▶▶▶を押す)。リモコンで操作すると「ビ」と確認音がします。
- ② 回転つまみを引いてVOL+または-側へ回して(本体ではVOLUME +/- を押し)、音量を調節する。リモコンの表示窓で音量を確認できます。

こんなときは	操作(リモコンの確認音)
停止する	■を押す(ビー)
一時停止する	を押す(ビ・ビ・ビ・...)。もう一度押すと解除されます ¹⁾
今聞いている曲を頭出しする	回転つまみを◀◀◀側へ回す(ビビビ) 本体では◀◀◀を押す
前の曲を聞く	回転つまみを◀◀側へ繰り返し回す(ビビビ・ビビビ・...) 本体では◀◀◀を繰り返し押す
次の曲を聞く	回転つまみを▶▶▶▶側へ回す(ビビ) 本体では▶▶▶▶を押す
再生しながら早戻しする ¹⁾	回転つまみを◀◀側へ回したままにする 本体では◀◀◀を押したままにする
再生しながら早送りする ¹⁾	回転つまみを▶▶▶▶側へ回したままにする 本体では▶▶▶▶を押したままにする
ディスクを取り出す	■を押してから、本体のOPENボタンを押す ²⁾

- ¹⁾ 一時停止中に本体の◀◀◀または▶▶▶▶を押すと、再生に戻ります。一時停止中に回転つまみを◀◀◀または▶▶▶▶側へ回したままにする(本体では◀◀◀または▶▶▶▶を押したままにする)と、再生音を聞かずに高速で早戻しや早送りができます。
- ²⁾ ふたを開けると、次の再生はディスクの最初から始まります。

ご注意
 ディスクを取り出すときは、■を押してからOPENボタンを押してふたを開けてください。

音飛びガード時間について
音飛びガード時間は次のようになります。

モード	表示	音飛びガード
ステレオ再生	表示なし	約40秒
LP2ステレオ再生	LP2	約80秒
LP4ステレオ再生	LP4	約160秒
モノラル再生	MONO	約80秒

表示窓の見かた
くわしくは、「曲名や曲の時間を見る」をご覧ください。

曲名³⁾または曲の経過時間

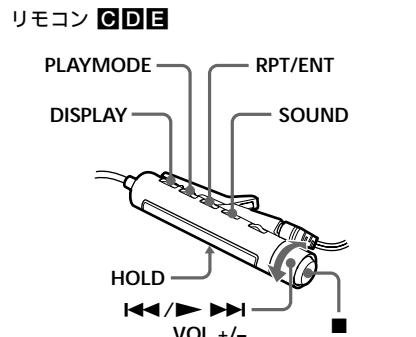
曲番

³⁾ 曲名やディスク名などの文字情報を記録しているディスクのときのみ表示します。

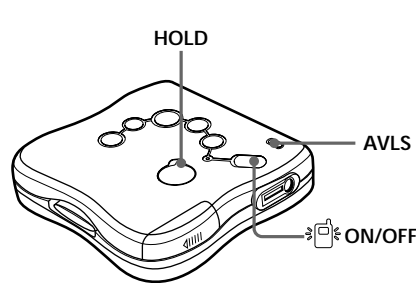
ご注意
 本機は録音時間を2倍または4倍にしてステレオ録音された曲(LP2またはLP4)を再生することができます。録音された方法により、ステレオ再生 / LP2ステレオ再生 / LP4ステレオ再生 / モノラル再生は自動的に切り換わります。

- 動作中は本体のOPERATEランプが点灯します。■を押して再生を止めるとOPERATEランプは消えます。
- リモコンの表示は、■を押してから数秒後に消えます。

いろいろな聞きかた



プレーヤー本体(裏面)



曲順を変える C

リモコンのPLAYMODEボタン、RPT/ENTボタンを使って、いろいろな聞き方でお楽しみ頂くことができます。

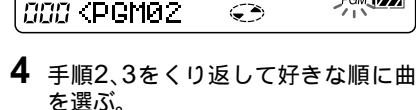
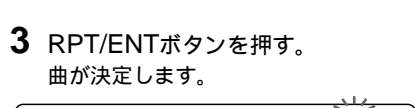
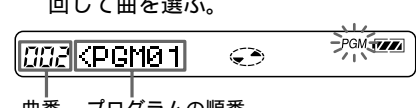
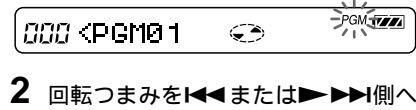
再生状態(再生モード)を選ぶ

- 1 PLAYMODEボタンをくり返し押す。再生状態は4種類から選べます。

表示	再生状態
(表示なし)	ディスク全曲を1回再生します(通常の再生)
1	今、再生している曲のみを再生します(1曲再生)
SHUF	全曲を順不同に並びかえて再生します(シャッフル再生)
PGM	好きな順に曲を並べ替えて再生します(プログラム再生)

好きな順に曲を並べ変えて聞く(プログラム再生)

- 1 「PGM」が表示されるまで、PLAYMODEボタンをくり返し押す。



- 2 回転つまみを◀◀◀または▶▶▶▶側へ回して曲を選ぶ。

- 3 RPT/ENTボタンを押す。曲が決定します。

- 4 手順2、3をくり返して好きな順に曲を選ぶ。

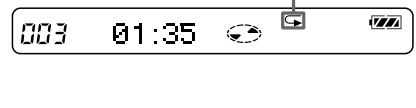
- 5 選び終わったら、RPT/ENTボタンを2秒以上押す。設定が確定し、1曲目から再生が始まります。

- 注意
 - ディスクを出し入れすると設定は解除されます。
 - 停止状態での設定の途中、5分間何も操作しないと、それまでの設定でプログラムが確定します。

くり返し聞く(リピート再生)

通常の再生や1曲再生、シャッフル再生、プログラム再生をくり返し聞くことができます。

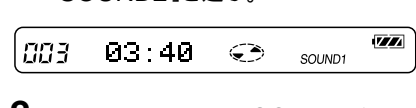
- 1 再生中にRPT/ENTボタンを押す。◀が点灯します。



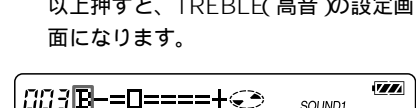
音質を設定する D (デジタルサウンドプリセット)

再生中に、お好みの音質を2種類設定することができます。

- 1 リモコンのSOUNDボタンをくり返し押し、「SOUND1」または「SOUND2」を選ぶ。

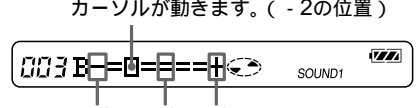


- 2 再生中、リモコンのSOUNDボタンを2秒以上押す。BASS(低音)の設定画面になります。さらにもう一度SOUNDボタンを2秒以上押すと、TREBLE(高音)の設定画面になります。



BASSのときは「B」、TREBLEのときは「T」と表示されます。

- 3 リモコンの回転つまみを◀◀◀または▶▶▶▶側へくり返し回し、BASSまたはTREBLEの強弱を設定する。



カーソルが動きます。(- 2の位置)

-4 ±0 +3
-4から+3の8段階で設定することができます。

BASS設定画面またはTREBLE設定画面でSOUNDボタンを2秒以上押すと、BASSとTREBLEの各設定画面が切り換わります。

設定中に、SOUNDボタンを短く押すと、そのときのBASSまたはTREBLEの設定が確定し、もう一方の設定画面に切り換わります。

- 4 リモコンのRPT/ENTボタンを押す。設定が登録され、再生表示に戻ります。

設定した音質を選ぶには
 リモコンのSOUNDボタンをくり返し押し、「SOUND1」、「SOUND2」または、表示なしを選びます。表示なしを選ぶと、デジタルサウンドプリセットは解除されます。

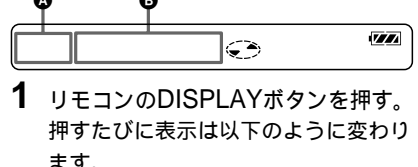
お買い上げ時の設定は
 ・「SOUND1」のとき
 BASS : +1, TREBLE : ±0
 ・「SOUND2」のとき
 BASS : +3, TREBLE : ±0

ご注意
 再生中、一時停止(■)中でも設定することができます。

ご注意
 本体の操作ボタンでは、設定できません。
 デジタルサウンドプリセットを使っていると、設定によっては音量を上げすぎると音が割れたり、ひずんだりすることがあります。

曲名や曲の時間を見る E

曲名やディスク名、曲番、曲の経過時間、録音されている曲数を確認できます。



- 1 リモコンのDISPLAYボタンを押す。押すたびに表示は以下のように変わります。

①	②
曲番	経過時間
曲名	曲名 ¹⁾
総曲数	ディスク名 ¹⁾
曲番	トラックモード ²⁾

¹⁾ 文字情報が記録されているときのみ表示されます。

²⁾ 各トラックモード表示の意味
 「Mode:SP」ステレオ録音された曲
 「Mode:LP2」2倍モードでステレオ録音された曲
 「Mode:LP4」4倍モードでステレオ録音された曲
 「Mode:MONO」モノラル録音された曲

ご注意
 トラックモードは、再生中のみ表示されます。表示されてから2秒後に、自動的に経過時間表示に戻ります。

その他の機能

携帯着信アラームを鳴らす F (携帯着信アラーム機能)

再生中に携帯電話がかかってきた時、携帯電話の着信をお知らせすることができます。携帯着信アラーム機能を使用するときは、必ず本体を付属のキャリングポーチ内、お手持ちの携帯電話をキャリングポーチのポケットの中に、入れてください。

- 1 電源スイッチをONにずらす。電話を着信すると、アラームが聞こえ、リモコンの表示窓に電話がかかってきたことをお知らせする「デンワ」表示が点滅します。

アラームを止めるには
 リモコンまたは本体の■ボタンを押します。このとき再生は停止します。

再生を停止しないでアラームを止めるには、電源スイッチをOFFにするか、■ボタン以外のボタンを押してください。ボタンを押すとアラームは止まりますが、そのボタン本来の機能はしません。

ご注意
 ・携帯着信アラーム機能は、PHS方式、CDMA方式の携帯電話に対応していません。
 ・携帯電話の種類によっては携帯着信アラーム機能が働かないことがあります。
 ・本体と携帯電話の間に金属物、線など電波を反射するものが入ると、携帯着信アラーム機能が働かないことがあります。

・人ごみの中などお客様の近くに携帯電話を使用している人がいる場合、他の人の携帯電話の発信または着信をお知らせすることがあります。また、お手持ちの携帯電話の発信時およびメールの受信時、インターネット接続時にも動作することがあります。

・以下のような場所では、電源スイッチをOFFにしてご使用ください。
 — テレビ放送塔、ラジオ放送塔などの電波の強い場所の周辺
 — コンピューター、ワープロの周辺など、電磁ノイズの大きい所
 — 車内、電車内

設定した音質を選ぶには
 リモコンのSOUNDボタンをくり返し押し、「SOUND1」、「SOUND2」または、表示なしを選びます。表示なしを選ぶと、デジタルサウンドプリセットは解除されます。

音もれを抑え耳にやさしい音にする G (AVLS)

- 1 本体のAVLSボタンを押し、リモコンの表示窓に「AVLS ON」を表示させます。音量を調節しても、一定のレベル以上大きくなりません。

AVLSを解除するには
 AVLSボタンを押し、リモコンの表示窓に「AVLS OFF」を表示させます。

ご注意
 ・本機の操作ボタンでは、設定できません。
 ・デジタルサウンドプリセットを使っていると、設定によっては音量を上げすぎると音が割れたり、ひずんだりすることがあります。

誤操作を防ぐ H (ホールド機能)

1 HOLDスイッチを→の方向にずらす。リモコンのHOLDスイッチをずらすと、リモコンの操作ボタンが、本体のHOLDスイッチをずらすと、本体の操作ボタンが働かなくなります。

HOLDを解除するには
 HOLDスイッチを矢印と逆の方向にずらすします。

電源について

充電式電池・乾電池の取り換え時期は I

ご使用中、リモコンの表示窓の電池残量表示でお知らせします。

リモコンの表示窓
 ◀ 残量が少なくなっています。
 ↓
 ◀ 電池が消費しています。
 ↓
 ◀ 残量がありません。リモコンの「LOW BATT」表示が点滅し、電源が切れます。

電池の持続時間(EIAJ¹⁾)

使用電池	ステレオ LP2 (通常)	LP4 ステレオ
充電式ニカド電池 NC-6WM (100%充電時)	約14時間	約16時間
アルカリ乾電池 LR6(SG) ²⁾	約42時間	約49時間
充電式ニカド電池	約59時間	約65時間
アルカリ乾電池 ²⁾ の併用	約75時間	約18時間

再生中に携帯電話がかかってきた時、携帯電話の着信をお知らせすることができます。携帯着信アラーム機能を使用するときは、必ず本体を付属のキャリングポーチ内、お手持ちの携帯電話をキャリングポーチのポケットの中に、入れてください。

ご注意
 電池の持続時間は、周囲の温度や使用状態、電池の種類により、短くなる場合があります。

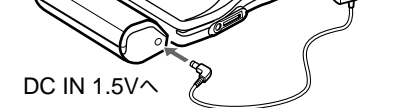
ご注意
 電池の持続時間は、周囲の温度や使用状態、電池の種類により、短くなる場合があります。

コンセントにつないで使う J

- 1 乾電池ケースを本体に取り付ける。充電式電池が入っていたら、取り出します。

2 別売りのACパワーアダプター AC-E15L(日本国内用)またはAC-E15HG(海外用)を乾電池ケース側面のDC IN 1.5Vジャックにつなぐ。

3 ACパワーアダプターをコンセントにつなぐ。



ご注意
 ・ACパワーアダプターをつないで使うときも、電池残量表示マークが表示されます。

ご注意
 ・コンセントにつないで使うときは、必ず充電式電池を本体から抜いてください。入れたままで使用すると充電式電池の性能が低下することがあります。

・この製品には、別売りのAC-E15L、AC-E15HG(極性統一形プラグ・EIAJ規格)をご使用ください。上記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。

ご注意
 ・極性統一形プラグ

・AC-E15HGは、地域により異なる仕様になっています。使用する地域の電源電圧やプラグの形状をお確かめのうえ、お買い求めください。

Free Manuals Download Website

<http://myh66.com>

<http://usermanuals.us>

<http://www.somanuals.com>

<http://www.4manuals.cc>

<http://www.manual-lib.com>

<http://www.404manual.com>

<http://www.luxmanual.com>

<http://aubethermostatmanual.com>

Golf course search by state

<http://golfingnear.com>

Email search by domain

<http://emailbydomain.com>

Auto manuals search

<http://auto.somanuals.com>

TV manuals search

<http://tv.somanuals.com>